

消防学校だより

令和元年6月・7月号

発行年月日 令和元年7月31日
発行 宮崎県消防学校

★プール清掃

7月下旬から行われる水難救助訓練に向け、プールにたまった1年間の汚れを落としました。

1年間でプールにたまった木の葉や、泥、藻などをデッキブラシや東子を使って丁寧に清掃しました。



★税務講話

6月6日（木）行政運営に必要な財源である税について、宮崎税務署の職員から租税について学びました。

地方公務員として、税について関心を深め、税の意義や役割を正しく認識することは極めて重要と考え、税務署より講師を派遣して頂き租税教育を実施しています。

高齢化、少子化の進む我が国の税収の変化等をしっかり学習し、税金で賄われている消防組織の将来についても考えられる消防職員になってくれればと思っています。



★消防活動訓練

6月10日（月）消火活動に必要なホースの伸張や収納について訓練を行いました。



★消防操法

消火活動時、基礎的な動きとなるポンプ車操法、小型ポンプ操法訓練を実施しました。

消防操法は、各種消防機器の諸元を理解し、安全確実に迅速な操作の方法を学ぶ事を目的としています。



★査察シミュレーション

7月25日（木）立ち入り検査のシミュレーションを実施しました。

査察は、消防における積極的行政であり、相手方に対し指導や命令等で制限等にかかる警察権を行使します。

防火対象物の所有者等、立ち会い者への自分自身の言葉遣いや些細な行動が消防への印象を左右することを自覚し、消防職員らしい立ち振る舞いが出来るように指導していきます。



★体力測定（第2回目）

7月25日（木）、第2回目となる体力測定を実施しました。

消防学校入校から3ヶ月、各個人トレーニングを行いながら消防業務を行う上で必要な知識、技術とともに、持久力、筋力も成長しています。



★救助科

6月27日救助科入校、県内消防本部から12名の精鋭が入校しました。

6月27日～7月25日の約1ヶ月、救助基本訓練、NBC災害対応、水難救助など各種救助技術の向上と知識の習得をおこないました。

また、集合教育の目的である各所属職員の交流も積極的に行いました。



| | | | |
|----|------------|------------|------------|
| 総代 | 佐藤雄士（延岡市） | 渡部一晴（都城市） | 小田誠（都城市） |
| | 甲斐辰徳（延岡市） | 中野公平（日向市） | 黒木将太郎（日向市） |
| | 内窪優大（西諸広域） | 末田一誠（西諸広域） | 宮路優大（西都市） |
| | 河野昌平（東児湯） | 松田直大（東児湯） | 黒田松吾（西臼杵） |

救助基本技術訓練



交通事故救出訓練



NBC 災害対応訓練



水難救助訓練（延岡市消防本部にて）



8月の主な行事

- 8月06日 初任科実務研修（13日まで）
- 8月22日 通信指令研修
- 8月28日 警察学校との交流会
- 8月30日 無線資格取得講習

宮崎県消防学校

担当:伊豆元 優一(いずもと ゆういち)

電話:0985-56-0555 FAX:0985-56-1475

E-mail:shobou-s@pref.miyazaki.lg.jp